

資料 2

NHK for School

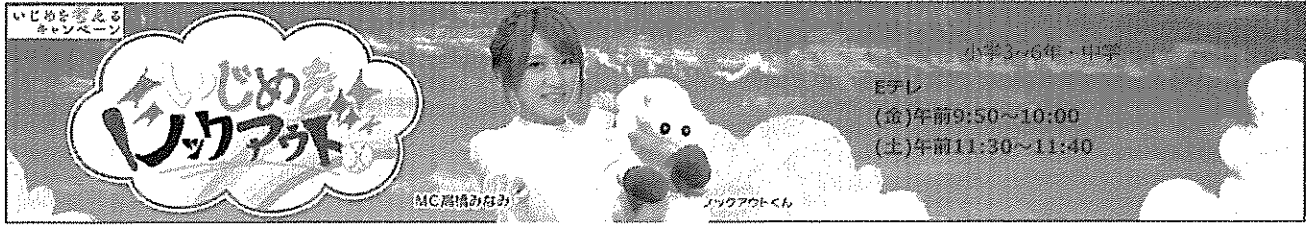
先生モード ON OFF

ばんぐみ一覧

プレイリスト

おうちで学ぼう!

もっと見る



番組トップ

放送リスト

番組・出演者紹介

これまでのみなみの考え

おたより

しりょう (いじめ相談窓口)

番組からのお知らせ

2021.12.03

1月・3月の放送予定が変わります



再生開始 00 : 00 ~ 再生終了 10 : 00 決定

いじめをノックアウト

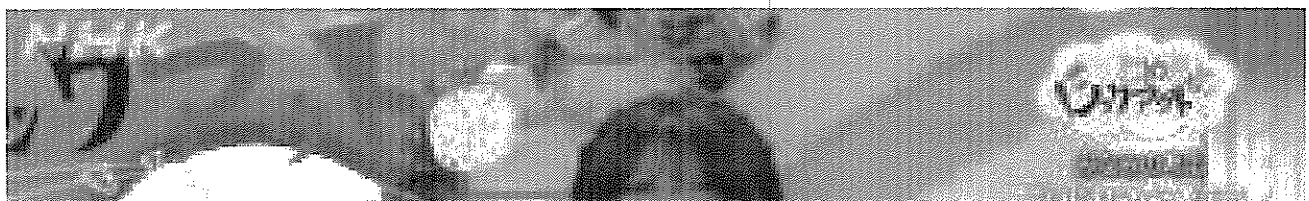
“いじり”から考える 友だち関係

現役中学生たちが作った「いじり」のエピソード、これってOK? NG? そこから、よりよい友だち関係を考える。お笑いコンビ・ティモンディも、即興芸で解決案を披露!

あらすじを読む

関連キーワード: いじめ いじり 友だち いじられキャラ 悪口

クリップ [1]



チャプター

あらすじを読む



scene 01 みんなを盛り上げる“いじり”のひとつ

ないようを読む

クラスの盛り上げ役の、「わたし」。この日、クラス一成績のいいAさんにテストがわたされた瞬間(しゅんかん)…。「Aさん、キター!」。「100点! 100点!」。Aさんに対するいつもの“いじり”が始まり、ここで「わたし」が、「ここまで盛り上がって、100点じゃなかったらウケる!」と言うと、「確かに!」とみんなも言って笑いが起こりました。Aさんもニコニコ笑顔で、「プレッシャーがはんばないな」と言いました。この「わたし」のいじりのひとつとして、OK? それともNG? 『いじめをノックアウト』今回は、「いじり」の場面とともに、よりよい友だち関係について考えていきます。



scene 02 いじりのひとつはOK? NG?

ないようを読む



scene 03 “いじり”がすべてNGというわけではない

ないようを読む

1/4

## “いじり”から考える 友だち関係



### scene 01

#### みんなを盛り上げる“いじり”のひとつ

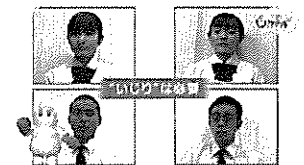
クラスの盛り上げ役の、「わたし」。この日、クラス一成績のいいAさんにテストがわたされた瞬間（しゅんかん）…。「Aさん、キター!」。「100点! 100点!」。Aさんに対するいつもの“いじり”が始まり、ここで「わたし」が、「ここまで盛り上がって、100点じゃなかったらウケる!」と言うと、「確かに!」とみんなも言って笑いが起こりました。Aさんもニコニコ笑顔で、「プレッシャーがはんばないなー」と言いました。この「わたし」のいじりのひとつとして、OK? それともNG? 『いじめをノックアウト』。今回は、“いじり”の場面をもとに、よりよい友だち関係について考えていきます。



### scene 02

#### このひとつはOK? NG?

この“いじり”のエピソードは、広島県広島市立中広（なかひろ）中学校のみんなが作ってくれたものです。まず高橋さんがたずねます。「先ほどのAさんへの“いじり”は、ゆうやさん、どう思うふうに思われましたか?」。すると、「ぼくはNGだと思います」という答えです。続いてれんさんも、「自分もNGだと思う。Aさんが『笑っているよ』と思っているならいいけど、その意思表示がないからよくないと思います」と言います。これに対してゆいかさんもしゅかさんも、「わたしはOKだと思います」と言いました。「Aさん自身もニコニコ笑顔だったからいいんじゃないかと思いません」としゅかさん。



### scene 03

#### “いじり”がすべてNGというわけではない

「これ、本当にむずかしいんですよ。みなさんの意見が割れるのもすごくわかる。“いじり”は紙一重な部分があるので、いじる側が『いい』と思っても、という部分が絶対にあると思う」（高橋さん）。エピソードに対するみんなの意見は、真っ二つ。でも、“いじり”は必要という考えでは、みんな共通しているそうです。「“いじり”が会話のもとになって、コミュニケーションがとれるんじゃないかというのがぼくの考えです」とゆうやさん。「友だちにはいじられてその場が盛り上がるのがうれしく思う人もいるので、“いじり”がすべてNGではないと思います」とゆいかさんも言います。

### scene 04

2/4



### “いじり”は高度な技術を必要とする笑い

“いじり”をどう考えたらいいのか。専門家に話を聞いてみました。常葉（とこは）大学保育学部講師の伊藤理絵（いとう・りえ）先生です。笑いが子どもたちのなかで果たしている役割を研究しています。「“いじり”は、とても高度な技術を必要とする笑いだと思います。なぜかと言うと、『笑い』には人と仲良くなる笑いと、傷つけないくても傷つけてしまう笑いの両面があるからです」（伊藤先生）。意図せず笑いで人を傷つけてしまう。これは、幼い子どもたちのあいだでも起きると言います。



### scene 05

#### 気持ちは表情からは読み取れない

伊藤先生が調査した保育園。Bくんというひょうきん者がいました。何でも笑いにしてくれると、次第に、たたかれるBくんの反応を見てもみんなが笑うようになりました。しかしある日、ふざけてたおされたBくんは、「やめろ!」と言いました。そこで周りは初めて、Bくんがいやな思いをしていたと知ったのです。「『いやだ』って言えば周りは気づくことができるけど、クラス全体がいじって盛り上がっているのに、自分が『いやだ』って言うことによって盛り上がり下がってしまったらどうしようなんて思ったら、おそろく言えなくなってしまうよね」（伊藤先生）。表情では読み取れない本人の気持ち。どうしたら本人にいやな思いをさせず、空気を変えられる？



### scene 06

#### ティモンディの二人にやってもらう

力を貸してくれたのは、お笑いコンビ『ティモンディ』の前田（まえだ）さんと高岸（たかぎし）さんのお二人です。プロ野球選手をめざすなかで、「応援（おうえん）」のすばらしさに気づいたと言います。「『いい球だね』とか『いいプレー』って言われたときに、すごく前向きになれたという経験があるんですね。だからぼくは、いいところを見つけようと最初思っていましたけど、今はもう自然とみなさんのいいところがおしよせてくる」と高岸さん。二人にいどんでもらうのは、最初の“いじり”の場面。前田さんがAさん、高岸さんが「わたし」。さあ、どんな「わたし」のひとことが飛び出す？

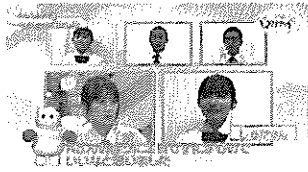


### scene 07

#### 自分に注目を集める作戦？

「100点！ 100点！」。Aさんに対するいつもの“いじり”が始まり、ここで「わたし」が、「いやいや、みんなもがんばったじゃない！一生けんめいにテストにトライした時点で、みーんな、100点だ！」。周りのみんなを応援（おうえん）することでAさんから注目をそらせることができるかもしれません。続いてもう一パターン。「今までの努力があったから100点とれたんだよね。すばらしい！あなたは努力王国の大統領（だいてうりょう）だ！」。ポイントを聞くと…。「まちがいがなく、理解ができないことを言ってるんで、高岸のほうに集中がいくだろうなと思いますね」（前田さん）。Aさんいじりと見せかけて、自分に注目を集める作戦？

3/4



scene 08

やっぱりAさんはあまりいい気はしない？

みんなの感想を聞いてみます。「空気がガラッと変わって、いきなりあとおしされる空気になってすごいなと思いました」とれんさん。  
 「今のだったらみんなもAさんのほうに注目しなくてすむのでいいなと思いました」としゅかさん。高橋さんはどうでしたか？「例題に出していたものは、Aさんを使ってみんなを笑わそうとしてるから、それはやっぱりAさん自身はあまりいい思いはしないだろうなと。たぶん高岸さんは、自分に注目を集めつつも、クラスの間みんなも笑うし、いじられそうになってたAさんも『えー！』って笑えるようにしてるんでしょけど」（高橋さん）。



scene 09

みんなが盛り上げ役になれるわけではない

ここで高橋さんが、「今の方法を自分に置きかえたら使えそうだと思いますか」とみんなにたずねました。「ぼくは、高岸さんと同じく野球をやって、声を出すのが得意なんで、ぼくはいけると思います」とゆうやさん。でも、ほかのみんなは？「むずかしいですね」とゆいかさん。しゅかさんも、「私もちょっとむずかしいかなって思います」と言います。確かに、みんなが盛り上げ役になれるわけではありません。では、ほかにはできることはないのでしょうか。



scene 10

時がたっても心に残っている笑顔

伊藤先生が、中学生だったころのあるエピソードを話してくれました。クラス一成績がよかった中学時代の伊藤さん。いじられたり成績のよさだけで評価されたりすることに、もやもやをかかえていました。ところがある日、クラスメートが近づいてきて、「いつもすごいと思ってるよ」と言ったのです。自分がなやみや苦勞をかかえていることをわかってくれた気持ちがして、そのときのクラスメートの笑顔が心に残っていると言います。「中学のときにいやな思いもいっぱいしたんだけど、時がたっても残っているのはその子のやさしい笑顔なので、そういうことを考えると、盛り上がることだけが相手と仲良くなる笑い（笑顔）ではない」（伊藤先生）。



scene 11

“いじりの笑い”より“やさしさの笑い”を

みんなはどう思った？「“いじり”の笑いはけっこうリスクがあるから、そういう笑いよりはさっきみたいな“やさしさの笑い（笑顔）”とかそういうものがもっと増えたらいいなと思いました」とれんさん。  
 「相手の表情をうかがって、苦しそうな顔をしていたら、直接はむずかしいかもしれないけど、メールとかを通して気持ちを伝えてあげたいなと思いました」とゆいかさん。なるほど。相手を傷つけないによりよい友だち関係をつくっていく、そのために大切なことって何でしょう？ みんなはどう思いますか。高橋みなみさんの考えは、番組ホームページで！

4/4